

PAC シーズン・オープニング・ フェスティバル in 丹波篠山

佐渡裕芸術監督とPACが田園文化都市 丹波篠山で繰り広げる3日間のスペシャル企画！

Program 【スペシャル・ゲスト・プレイヤーとPACメンバーによる室内楽】

打楽器アンサンブル クラーク: スター・ダスト

金管アンサンブル ジョバンニ・ガブリエリ: ピアノとフォルテのソナタ
バート・ハワード: フライ・ミー・トゥー・ザ・ムーン

木管アンサンブル モーツァルト: セレナード 変ホ長調 KV375より第一楽章

弦楽合奏 チャイコフスキー: 弦楽セレナード ハ長調 op. 48より第一楽章

【佐渡芸術監督指揮によるオーケストラ演奏】

ブルックナー: 交響曲 第0番ニ短調 WAB100

管弦楽 / 兵庫芸術文化センター管弦楽団
Hyogo Performing Arts Center Orchestra

指揮・芸術監督 / 佐渡 裕
Yutaka Sado,
Conductor & Artistic Director

© 姫島隆

スペシャル・ゲスト・プレイヤー 世界で活躍する一流奏者が集結！



豊嶋 泰嗣
ヴァイオリン
PACコンサートマスター



オーレン・シェヴリン
チェロ
ケルンWDR交響楽団
ソロ首席



森武 大和
コントラバス
ウィーン放送交響楽団
副首席



ドメニコ・オルランド
オーガエ
グラーツ芸術大学・
ヴェルツブルグ音楽大学教授



ウヴェ・ケラー
トランペット
グラーツ芸術大学教授 /
ジャーマン・プラス奏者



ミハエル・ヴラダー
ティンパニ
ウィーン交響楽団
首席

2025
9/6 (土)

開演2:00PM
(開場1:30PM)

丹波篠山市立

田園交響ホール

JR福知山線 篠山口駅下車。駅から神姫バス「篠山営業所」行→「二階町バス停」下車。徒歩スグ。

チケット
発売

友の会先行予約 7/5(土) 9:00~ 電話・Webのみ
一般発売 7/12(土) 9:00~ 電話・窓口・Web
お電話・窓口・Webでの予約・購入ができます。Web購入が簡単で早く購入手続きが可能です。

チケット取扱いプレイガイド

丹波篠山市内(079)
小山書店 552-0019
ふくすみストア 557-0053

丹波市内(0795)
春日文化ホール 74-1050
かいばら観光案内所 73-0303
丹波の森公苑 72-2127
三田市内(079)
阪急オアシスえるむプラザ 565-1148

ご予約
お問合せ

田園交響ホール
TEL: 079-552-3600
月曜・火曜と祝日の翌日休館日



お近くのローソン・ミニストップ店頭
「Loppi」でもご購入いただけます。

ローソンチケットWeb
<https://l-tike.com> (Lコード: 54578)
※発売初日のみ10:00~予約可

※未就学児童の入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
主催: 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター、丹波篠山市、丹波篠山市教育委員会



助成: 文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業
(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

PACシーズン・オープニング・フェスティバルin丹波篠山

兵庫県立芸術文化センターの専属オーケストラ「兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC: パック)」の新シーズン幕明けを飾る「シーズン・オープニング・フェスティバル」。丹波篠山では7年ぶり3度目の開催です。

9月に国内外から新メンバーを迎えたばかりのPACが丹波篠山に3日間滞在。世界の一流奏者たちと共に様々な演奏活動を行い、最終日に成果披露コンサートを開催します。

コンサートでは、弦・管・打楽器の各セクションによる小編成のアンサンブルから大迫力のオーケストラまで、多種多様なプログラムをご用意。オーケストラの演奏曲はブルックナーの交響曲第0番。ブルックナーの存命中は一度も演奏されることなく、後世になって再評価の動きが出てきた埋もれた名曲を、佐渡芸術監督の躍動感あふれるタクトでお届けします。



佐渡 裕 (指揮・芸術監督) Yutaka Sado, Conductor & Artistic Director

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年ブザンソン指揮者コンクール優勝。1995年第1回レナード・バーンスタイン・エルサレム国際指揮者コンクール優勝。これまでパリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団等、欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。2025年6月までオーストリアを代表し110年以上の歴史を持つトーンキュンストラ管弦楽団音楽監督を10年間務め、その後同楽団名誉指揮者に就任。オランジュ音楽祭「蝶々夫人」(演奏: スイス・ロマン管弦楽団)、トリノ王立歌劇場「ピーター・グライムズ」、「カルメン」、「フィガロの結婚」など海外のオペラ公演の実績も多数ある。国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、シエナ・ウインド・オーケストラ首席指揮者、サントリー1万人の第九総監督等を務める。CDリリースは多数あり、最新盤はトーンキュンストラ管弦楽団を指揮した22枚目のCD「マーラー: 交響曲第6番」を25年5月にリリース。著書に「僕(はい)かにして指揮者になったのか」(新潮文庫)、「棒を振る人生〜指揮者は時間を彫刻する〜」(PHP文庫/新書)など。出光音楽賞(1991年)、モンブラン国際文化賞(2003年)、渡邊暁雄音楽基金音楽賞(2003年)、岩谷時子賞(2014年)などの受賞歴がある。オフィシャルファンサイト: <http://yutaka-sado.meetsfan.jp>



豊嶋 泰嗣 (ヴァイオリン)
Yasushi Toyoshima, Violin

桐朋学園女子高等学校、桐朋学園で江藤俊哉、アンジェラの両氏に師事。1988年サントリーホールでリサイタルデビュー。ベルリン放送響、パシメット&モスクワソリスト、ロンドン・モーツァルト管等、国内外のオーケストラと共演。大学卒業と同時に22才で新日本フィルのコンサートマスター就任。91年村松賞、第1回出光音楽賞、92年芸術選奨文部大臣新人賞、2013年兵庫県文化賞受賞。京都市立芸術大学教授、桐朋学園大学及び大学院非常勤講師。



オーレン・シェヴリン (チェロ)
Oren Shevlin, Cello

1969年イングランド・オールダム生まれ。ラファエル・ゾンマー、ボリス・ベルガメンシコフ、フランス・ヘルメルション各氏に師事。英国ギルドホール音楽院とケルン音楽大学を首席で卒業。96年ヘルシンキ・バウロ国際チェロ・コンクール第2位、2001年パリ・ロストロポーヴィチ・チェロ・コンクール第2位(1位なし)。98年よりケルンWDR響首席チェロ奏者を務める。2019年よりヴェルツブルク音楽大学教授を兼務している。



森武 大和 (コントラバス)
Yamato Moritake, Contrabass

ウィーン放送交響楽団副首席コントラバス奏者兼トーンマイスター。15歳でコントラバスを始める。東京藝術大学を卒業後、ミュンヘン音楽大学マイスタークラスを経てブルックナー音楽大学マスタークラスに学び、満場一致の最高点で卒業。バイエルン放送交響楽団アカデミー生、ドレスデン国立歌劇場管弦楽団契約団員、リンツ・ブルックナー交響楽団正団員ならび同団契約首席奏者を経てウィーン放送交響楽団へ入団し、試用期間を満票で合格。オーストリア各地で災害被災者や小児癌、難民支援などの慈善コンサートを定期的に主催している。



ドメニコ・オルランド (オーボエ)
Domenico Orlando, Oboe

1979年イタリア・サレルノ生まれ。サレルノ音楽院を最優秀の成績で卒業。これまでに、トリノ王立歌劇場、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の首席オーボエを歴任。その他、多くのヨーロッパの著名なオーケストラに客演首席で参加。ソリストとしても数々の協奏曲を演奏。現在はグラーツ芸術大学およびヴェルツブルク音楽大学の教授として後進の育成にあたっている。1997年ジュゼッペ・トマッシーニ国際オーボエコンクール第2位(1位なし)、2003年第7回東京国際オーボエコンクール第3位受賞。



ウヴェ・ケラー (トランペット)
Uwe Köller, Trumpet

デュッセルドルフとパリで研鑽を積み、ベルリン交響楽団首席奏者としてキャリアを開始。1991年よりベルリン・ドイツ・オペラの首席奏者として多くの舞台を経験。現在はグラーツ国立音楽大学で専任教授として教鞭を執る傍らドイツ最高峰のソリストを集めた「ジャーマン・ブラス」のメンバーとして活躍。自身で結成した「オーストリアン・ブラスバンド」をヨーロッパ・ブラスバンド・チャンピオンシップで2度優勝に導く。その他、2012年から2024年までオーストリア・フリートベルク市吹奏楽団の指揮者としても活躍。



ミハエル・ヴラダー (ティンパニ)
Michael Vladar, Timpani

モーツァルテウム管弦楽団、カメラータ・アカデミカ・ザルツブルク、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクスを経て、1990年よりウィーン交響楽団の首席ティンパニ奏者。ウィーン・フィルトウオーゼンやウィーン室内管弦楽団をはじめ、2003年より名古屋を中心に日本各地で開催されるトヨタ・マスター・プレイヤーズ・ウィーンに参画。11年、12年にはパシフィック・ミュージック・フェスティバルに講師として参加。ゲスト奏者・コーチとして10年以上にわたりPACをサポートしている。



兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西西元気文化園賞ニューパー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。 <https://hpac-orc.jp>